

【緑地の樹】

オオヤマレンゲ

プロフィール：モクレン科

緑地入り口から中央広場に出る道を進んで、広場のちょっと前、左側にあります。

梅雨の薄暗い山道を登っていくと、そこだけぽっかりと明るく、ふと見ると白い花が咲いている・・・こんな風に登山者をほっとさせる花だったからでしょうか、オオヤマレンゲは天女花とも呼ばれているそうです。

そんな幻の花が、緑地に咲いていると知った時はびっくりしました。Hさんの強い思い入れで植えられたそうです。

白いうつむきがちの花の中を覗くと、真ん中の雌しべのまわりの赤い雄しべがきれいです。そして花びらを通して透けて落ちてくる光に、うっとりしてしまいます。



残念なことに、ここ数年緑地のオオヤマレンゲの花が咲かなくなっています。以前は低かったコナラやクヌギの木が高くなって光を遮ってしまっているからでしょうか。またあの清楚な花を見てみたいのですが・・・

(小川)



蜜はないのですが、芳香で虫を誘います。